



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 11

2025.7.14 文責：校長 松田

砂鉄採り(6年)

6年生は総合的な学習の時間に、地域の伝統産業である「たらら製鉄」について学んでいます。

7月11日(金)にその一環として、実際に川に入り、砂鉄採りを体験しました。磁石を使って砂の中から鉄分を含む黒い砂を見つけ出す作業に、子供たちは夢中になって取り組みました。「磁石にくついた」「たくさん採れた」と、目を輝かせながら活動をしていました。

この体験を通して、身近な自然の中に鉄の原料があること、そしてそれを使って暮らしに必要な道具を作っていた昔の人々の知恵や工夫に思いをはせることができました。活動にはホッパの会の方々に全面的にご協力いただき、感謝しております。

9月には実際にたらら炉を使って鉄をつくる体験を予定しています。



食に関する授業(5年・2年)

7月10日(木)に5年生、7月11日(金)に2年生が大東学校給食センター栄養教諭の先生と食育の授業を行いました。5年生は「おやつ」、2年生は「野菜」を課題に、食事の大切さについて学習しました。

5年生は、おやつの食べ過ぎによる身体への影響や上手なおやつのとり方について学習しました。「食べる量は200キロカロリーまで」「食べる内容(果物や乳製品など組み合わせ)を考える」「時間を決めて食べる」の3つのおきてが重要であることを学びました。

2年生は、野菜には病気にかかりにくくするなど、丈夫な体をつくる力があることを知り、苦手なものを食べるおまじないを考えました。



まちたんけん(2年)

7月11日(金)、2年生が生活科で「まちたんけん」を行いました。今回は、身近な地域を実際に歩くことで、どんなものがあるかを調べてきました。病院、商店、神社など、地域には様々な場所があることに気づきました。これから、もっと知りたい場所を決め、調べる内容の計画を立て、改めて探検に出かける予定です。



夏休みスローガン(児童集会)

7月8日(火)に児童集会を行いました。執行部から、夏休みのめあてが話されました。合言葉は、「かいすいよく」です。

いよいよ24日(木)から夏休みに入ります。病気や事故なく元気に過ごしてほしいです。



ウォークラリークイズ大会(健康委員会)

先週、健康委員会の企画による「ウォークラリークイズ大会」が行われました。今回は「夏野菜」がテーマ。校内の各所にクイズカードが貼られ、友だちと探しながら楽しく巡りました。1~3年生向けと4~6年生向けO×クイズが6問ずつあり、子供たちは夢中で取り組んでいました。学びと運動が一緒にできる充実した時間となっていました。

